

# 新規協力業者 業務内容報告書 及び 取引願い

新規取引工事名:

工事種別:

協力業者記入欄

会社名	ふりがな	代表者	役職 氏名
本社	〒 Tel	取 引 所	〒 Tel
	Fax		Fax
建設業の許可	国土交通大臣 許可 (一般 - ) 第 号		許可年月日 平成 年 月 日 許可有効期限 平成 年 月 日
業務内容			年 商 約 円 従業員数 人
社長(代表者)が現場で作業する場合、労災保険に基づく「特別加入制度」に加入していますか?			加入: 未加入
担当者	(所属)	(役職)	(氏名)
取引条件	請求は、毎月20日締め、毎月25日必着、翌月20日支払い。安全会費として、0.25%相殺。支払い方法は、銀行振込による出来高100%支払い。その他、小野建設(株)規定による。		

当社現場代理人記入欄

取引理由	1. お客様の推薦	2. 設計事務所の推薦	3. 取引業者( )の推薦
	4. 営業で来社した	5. その他の推薦( )	
評 価	業務内容が明記されているか。		点数
	10. 上記業務内容報告書がすべて記入されているか。 3. 上記業務内容報告書が30%記入されているか。 8. 上記業務内容報告書が80%記入されているか。 0. 上記業務内容報告書が記入されていない。 5. 上記業務内容報告書が50%記入されているか。		評 価 点
	従業員数・技術者及び技能者等適切に、確保されているか。		
	10. 依頼する仕事量に対して、必要な作業員・技術者及び技能者が十分確保されているか。 8. 依頼する仕事量に対して、必要な作業員・技術者及び技能者がそこに確保されているか。 6. 依頼する仕事量に対して、最低限の作業員・技術者及び技能者が確保されていて、作業に問題はない。 4. 依頼する仕事量に対して、最低限の作業員・技術者及び技能者が確保されているが、現場が重なりと問題がある。 2. 依頼する仕事量に対して、必要な作業員・技術者及び技能者が少なく、作業に問題がある。 0. 依頼する仕事に必要な技術者及び技能者がいない。		
判 定	社長又は担当者の連絡が速やかに取れるか。		判 定
	10. 連絡が取りたい時、ほぼ100%連絡が取れそうである。 4. 連絡が取りたい時、ほぼ40%連絡が取れそうである。 8. 連絡が取りたい時、ほぼ80%連絡が取れそうである。 2. 連絡が取りたい時、ほぼ20%連絡が取れそうである。 6. 連絡が取りたい時、ほぼ60%連絡が取れそうである。 0. 連絡が取りたい時、ほとんど連絡が取れない。		
合 ・ 否	見積書の単価は、適正価格か。		合 ・ 否
	10. 見積単価は適正でかつ安い価格である。 2. 見積単価は適正価格とはいえない。 8. 見積単価は適正価格である。 0. 見積単価は適正価格ではなく、再提出を要求する。 5. 見積単価は少し適正価格ではない。		
安全意識を持っているか。			合 ・ 否
10. 安全組織が明確で、安全管理がしっかりしている。 3. 安全組織が不明確で、安全管理にも少し不安がある。 6. 安全組織は不明確ではあるが、安全管理はしっかりしてそうである。 0. 安全組織がなく、安全意識もない。			

品管室長	承認(社長)	確認(専務)	確認(常務)	審査(部長)	作成(現場代理人)
.	.	.	.	.	.

注意  
1. 評価基準において判定出来ない項目、又は該当しない項目には、「/」を記入する。  
2. 合格判定には、20点以上を必要とする。

現場代理人はプロジェクト完了後『協力業者評価表(技術)』と共に再提出のこと。

今後の取引継続の有無	1. 当該工事のみの取引とします。 2. 取引の継続を希望します。	左記の理由
------------	--------------------------------------	-------

品管室長	承認(社長)	確認(専務)	確認(常務)	審査(部長)	作成(現場代理人)
.	.	.	.	.	.

現場代理人記入欄  
プロジェクト完了後